

お知らせ

新型コロナウイルスの感染により、日本中が閉塞感に覆われています。

国から5月6日（水）を期限とする緊急事態宣言が出され、幼稚園を含む多くの活動が止まっています。

こういう事態の中、令和2年度の芽生え教室の実施について連絡いたします。

①5月11日（月）の第1回目の集まりは中止とし、6月8日（月）10時に延期します。

②5月7日（木）の時点において緊急事態宣言が解除された場合でも、6月8日（月）に延期します。

③逆に緊急事態宣言が延長された場合は、その時の状況により、再度の延期の可能性が残ります。その場合は、その時点でHPにUPしますので、適宜HPを確認下さい。

- なお現在、幼稚園は休園中ですが、預かり保育では、ほんの数人を預かっています。対象は、現在の事態に体を張って頑張ってくれている看護師さんなどの医療関係の方や、私たちの日常の生活を支えるために勤務されている方の家庭のお子さんです。日本中のそういう方々に、感謝と共に、お礼の気持ちを強く述べたく思います。

- 新型コロナウイルスの流行に伴う当園の保健衛生上の意図的な取り組み
上記の事情で登園する園児、保護者、時には業者に対して、昨年度に引き続き、下記の配慮を行っている。

★園児一人一人に対する保健衛生上の配慮（必要に応じ、園児以外にも対応しています）

☆ 登園直後を含め、うがい ハンドソープでの手洗い を励行していきます。

☆ 園の食事時には ハンドソープで手洗いした後、次亜塩素酸水ウイレスセブンで消毒しています。

当園で使用しているウイレスセブンは、アルコールの除菌力をUPし次亜塩素酸ナトリウムの安全性即効性をUPした次亜塩素酸水です。

☆ 咳が出た時のエチケットについて、十分に話をして、練習もしています。

☆ マスクの使用について 大人でも適正に使用することは、なかなか難易度が高いものです。

マスクのある部位を下手に触ると、危険が増す場合があります。それ故マスクの使用は、家庭との連携が必要となります。

☆ 各家庭において、毎朝 検温などの体調管理を十分にされるよう促しています。

そして園からお渡しした健康観察カードに、毎朝記入してもらっています。

☆ 当たり前のことですが、今回の新型コロナウイルス以外でも、発熱・咳・腹痛などの症状があれば、休養させて下さい。

☆ もちろん先生の健康管理（健康観察にとどまらず、外出などの行動記録など）もしています。

★環境面での取り組み

- ☆ 部屋の換気に充分気を付け、一日に複数回行っています。換気というより、窓など全開です。
- ☆ 最新の空気清浄機、フル活動です。
- ☆ 手を触れる箇所のアルコール消毒の徹底

園内の色々な箇所

- ・玄関の取っ手 ・階段の手すり ・バス内の部品や座席の前の手すり
- ・教室のドア ・教室内の机や椅子の背もたれ ・トイレのドアやボタン
- ・鉄棒 滑り台の手すりなど遊具全般 ・ブロック 砂場のおもちゃなど 消毒が必要と思われる教材教具 など

多くの場所を次亜塩素酸の消毒液で、消毒しています。

★抵抗力・免疫力を高めるために 基礎体力の養生を

●朝決まった時刻に起き、朝食をとり、幼稚園に行き、友達や先生と力いっぱいに触れ合い、体を動かし運動し、お腹を空かせて家に帰って、モリモリ食べ、入浴し、体を清潔に保ち、睡眠も十分にとる。従来のこのような一定のリズムでの生活が、園児の体力・気力を強め、病気に対する抵抗力・免疫力をつけていくと思われれます。

現在、国・府から外出自粛要請が出されていますが、それは感染予防の観点から、三密を避ける、人との接触を少なくするという目的です。目的と手段をはき違えて、じっと家にいることが目的となり、そういう状態が長く続けば、心身ともに健康であるという状態からは遠くなると思われれます。

現在は外出の自粛が要請されていますが、保護者各自が、時間と場所を選び、人と接触の少ない環境で、適度な運動を心掛ける必要 について、考えられることが重要だと思います。

●情報の一つとして、時間の経過とともに、ウイルスが 人から人へ感染する の観点以外に、人→もの→人 の感染ルート が着目されつつあります。

ご家庭でも、手や顔を石鹸・流水で洗った後の消毒は当然として、食卓を含め、ドアの取っ手、トイレ回り、お店から購入した品物などの消毒をお勧めします。外出時には、可能な範囲で、ものに触れないことを意識していきましょう。

★物事は多角的に考え、色々な事象とのバランスをとりながら考えなくてはいけない 戦前の物理学者で、随筆家、俳人としても知られる寺田寅彦氏の言葉をお贈りします。

ものを こわがらな過ぎたり、こわがり過ぎたりするのは やさしいが、
正當に こわがることは なかなかむづかしい

明けない夜はありません。こんな時こそ 心に太陽を くちびるに歌を
の気持ちで お互いを支え合い、この難局を乗り越えていきましょう。